



◎ 滝川駐屯地創立記念市中パレード

平成29年6月17日、滝川駐屯地(関谷1佐)は滝川駐屯地創立記念行事中、パレード協賛会(商工会議所 藤井会長)の要請に基づき、市内ペルロードで、パレードを行った。

昭和30年、九州(前川原・熊本・大村)で編成された第10普通科連隊が北海道の戦略的要衝である滝川に移駐して62年が経過した。

晴天に恵まれ大勢の市民が見守る中、人員255名、車両33両が威武堂々と行進する迫力ある行進に市民から大きな拍手が贈られた。

以前に滝川で勤務した鴨志田・石井両氏が東京から駆けつけ、後輩の頼もしいパレードに目を細めていた。

なお、パレードの裏方として、隊友会滝川支部(支部長 北川裕己)が交通誘導員として市中パレードを支援した。



◎ 感謝状受賞

平成29年6月18日、滝川駐屯地創立記念日において、滝川駐屯地司令から三氏に感謝状が贈られた。

父兄会中空知地区協議会 会長 金子壽一氏

(公社) 隊友会札幌地方隊友会 滝川支部長 北川裕己氏

(公社) 隊友会札幌地方隊友会 滝川支部事務局長 根本 勇氏



金子壽一氏



北川裕己氏



根本 勇氏

◎ 創立62周年記念行事

6月18日、国会議員、滝川隊区連合会会長、道議会議員、各市町村長、地域住民等約2500名が訪れる中、記念行事を挙行了した。

式典終了後は、第1空挺団による空挺降下が展示され、1800mから降下ビタリと目標に着地会場からは割れんばかりの拍手が沸き起こった。訓練展示では、敵部隊を撃破する一連の行動を展示、近代戦の迫力と機動力を披露した。

歴代駐屯地司令による鏡割りで始まった祝賀会、しびき太鼓の祝賀演奏が披露されるとともに地元から提供された自慢の名産物に舌鼓をうちながら和気藹々の中、創立記念を祝った。



◎ 快挙

全国高校生銃剣道大会「優勝」

7月29日、宮城県岩沼市総合体育館で行われた、全国高校生銃剣道大会に滝川少年銃剣道から出場した(公)勇仁(くんはやと)選手と諏佐りょうや)共々滝川西高校1年生が団体戦で「優勝」諏佐選手が個人「準優勝」した。高等工科大学(旧少年工学校)等が参加する中での価値ある「優勝」である。



◎ 札幌地方隊友会主催支部対抗PG大会

平成29年8月20日、札幌豊平川緑地左岸パークゴルフ場で開催された支部対抗パークゴルフ大会に、滝川支部(支部長 北川裕己)は選手6名を派遣、前回優勝した支部は今回、2連覇を目指した。青空が広がる当日の朝6時、滝川を出発、開会式に間合う様2台の車に分乗し開催地に向かった。

16支部105名が競う団体戦、若月札幌隊友会会長の合図で一斉にスタート(シャットガン方式)熱戦の火蓋が切られた。支部のポイントゲッター武市選手が本領発揮個人優勝を獲得する得点で支部の合計得点を押し上げる。南大橋コースと南7条コースの36ホールで行われた本競技大会、結果は惜しくも4点差で「準優勝」2連覇とはなりませんでしたが、13時からの懇親会で美味しいジンギスカンと冷たいビールで健闘を讃えました。



準優勝賞状・記念撮影



絶好調、武市選手



スタート前の支部選手

◎ 三団体秋のスポーツ交流会

恒例の秋の三団体(隊友会・修親会・曹友会)によるスポーツ交流会が晴天の9月3日開催された。
この日は、台風15号が北海道に最も接近する予報で開催が危ぶまれましたが、皆さんの熱意と祈りが通じたのか、絶好のスポーツ日和、熱戦が繰りひろげられた。

「ゴルフの部」

担当は、隊友会根本・堀両氏。
滝川市民ゴルフ場7時スタート
ダブルベリア方式31名が参加
成績上位5位
優勝 菅原 満幸(隊友会)
準優勝 五十嵐 徹(曹友会)
第3位 宮田 光男(隊友会)
第4位 佐藤 仁彦(隊友会)
第5位 山下 晃弘(修親会)

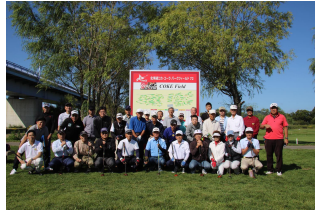
「パークゴルフの部」

担当は、修親会伊藤氏
パークフィールド72滝川8時30分
スタート。36ホールストローク
プレー。34名参加
成績上位5位
優勝 武市照男(隊友会)
準優勝 三澤和夫(隊友会)
第3位 清水真裕美(隊友会)
第4位 武市順子(隊友会)
第5位 樋渡喜久男(隊友会)

「ボウリングの部」

担当は、曹友会田村曹友会長
砂川オリエントルボウル14時
スタート。2ゲーム合計スコア
25名参加
成績上位5位
優勝 平田利郎(修親会)
準優勝 菅 祐一(隊友会)
第3位 小林裕猛(曹友会)
第4位 谷口克己(曹友会)
第5位 矢羽田誠治(修親会)

各競技が終了し、午後7時30分から松尾ジギスカンで冷たいビールをいただきながら懇親会が行われスポーツ談議に華が咲いた。



◎ コスモスマラソン支援

毎年行われる(昨年中止)滝川スポーツの最大イベント「コスモスマラソン2017」が9月10日、青空広がり、秋桜が咲く中を1600名余のランナーが駆け抜けた。

この大会のコース上には、沢山の自衛隊OBが競技役員として支援し、支部会員も朝早くからコース上の駐屯地北側交差点から10キロ折り返し地点・市民ゴルフ場堤防までの重要な箇所の交通規制係として、警察官とともに大会の運営を支えた。
写真はゲストランナー「千葉真子」選手と交通規制中の支部会員。



◎ 夏の甲子園出場を決めた滝川西高等学校校激励

8月4日、第99年全国高校野球選手権大会北海道大会代表として、19年ぶりに甲子園切符をつかんだ滝川西高等学校 校野球部に協賛金を贈り激励した。

滝川西高校は、北海道決勝戦において12で迎えた8回2死、今夏の初打席だった背番号18の代打古川選手(3年生)が起死回生の同点アーチ。
延長10回には、それまで18打数1安打だった8番細谷捕手(3年生)が勝ち越しのソロ本塁打を打ち、劇的な逆転で19年ぶりの甲子園切符をつかんだ。

甲子園では初戦突破とはならなかったが、滝川西高校野球部の「全力疾走と笑顔でプレー」のひたむきな姿勢は、どんなに点差が離れても最後まで貫き、高校野球ファンの胸を打った。



協賛金を送る北川支部長

◎ 滝川駐屯地納涼盆踊り大会

8月2日、滝川駐屯地納涼盆踊り大会が盛大に開催された。連日の暑さを吹き飛ばすかのようには、隊員と共に仮装踊りの輪に飛び入りで参加した隊友会員、残念ながら入賞とはならなかったが、短い夏の夜を満喫した。



◎ 新企画 秋の「親睦会」

会員の親睦を図ることを目的とした新事業です。初秋の1日を仲間とゆっくり過ごしませんか。
日時 10月14日(土) 午前9時〜午後4時
場所 妹背牛温泉ペール(雨電郡妹背牛町 字妹背牛)
申込先 根本(090-1339-114091)

◎ 支部長から

滝川支部に新しい風を・・・

支部長です。いつもご協力有難うございます。会員の皆さん、来年平成30年度は役員改選年です。支部長以下、本部役員及び地区幹事の皆さん(留任希望者以外) 全員が改選対象となります。隊友会滝川支部結成以来、多くの諸先輩の皆さんが役員を手分け・分担して今日に引き継がれております。役員経験のない会員の皆さんを対象に、年明け以降、本部役員及び地区幹事要員として就任のお願い・調整に伺いますので前向きな検討をお願い致します。
(1任期2年が基本です。)

◎ 今後の予定

- 10月14日 秋の親睦会「妹背牛温泉」
- 10月25日 滝川市防災訓練
- 11月28日 北海道隊友会連合会ブロック研修会議
- 11月11日 防衛セミナー
- 12月23日 クリスマスマスコネクト

◎ 訃報

青木 満氏 ご令室(幸代様)が9月13日にご逝去される。心よりお悔やみ申し上げます。

